

カラスのよくある質問Q&A



都心部や住宅地でも、頻繁に見かけるようになったカラス。その影響で人間との間で、さまざまなトラブルが生じています。そこで、カラスについて、よくある問い合わせと対策をご紹介します。

Q 威嚇をされないための方法はありますか？

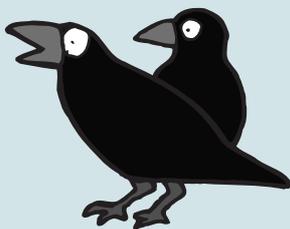
A 繁殖期（五月～七月）は、可能な範囲で巣などに近づかないのが、最良の方法です。それ以外の時期は、ほとんど襲わないようです。また、被害を少なくするためには、頭を隠す方法が有効です。

対策 巣などに近づくと、まずは脅すために「ガー、ガー」「ガッ、ガッ」と濁った鳴き声で警告を発し、鳴きながら頭上を旋回したり、小枝を折って落としたりします。それでも近づくと、攻撃してく

るようです（足の

つめを使って攻撃してきます）。

濁った鳴き声が



聞こえた場合は、近くに巣があるかヒナがいることが考えられます。周囲から巣などが確認できた場合は、その場から離れるのが安全です。

通行する場所に、巣などがあつた時は、傘や帽子などで後頭部を隠すと被害が少なくなります。また、黒色（髪の色）以外の帽子が効果的だという説もあります。

Q ごみステーションを荒らされない方法を教えてください。

A 物理的な対処としては、ネットを使用して、ごみをしっかりと覆うことです。特に生ごみは、水をしっかりと切り、新聞紙などで包んで捨てるとう効果がありません。

対策 ごみステーションのネットは、網が細かいものを使いましょう。また、ごみはみ出さないよう、排出量に応じた大きさのネットを用意しましょう。

※一月下旬に各ご家庭にお届けした「ごみ分けガイド」の中に、「カラスよけサークルの作り方」(19ページ)が掲載されていますので、参考にしてください。



▲カラスよけサークル

Q 木に巣ができ、卵もあるようです。巣は撤去できるのですか？

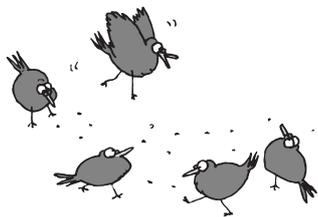
A 巣が原因で被害が起きているときは、撤去することができます。

説明 巣の撤去は、繁殖の様子をよく観察して、タイムリングを見計らうことが重要です。早い時期に巣を撤去した場合、巣を作り直して繁殖をやり直すことがあります。また、人間への不信感が増し、より攻撃的になる可能性もあります。

◆公園内や街路樹に巣がある場合は、【中央区土木センタ

◎カラス・ハトにえさを与えるのはやめましょう

カラスやハトにえさを与え続けると、人間を恐れなくなり、たくさん集まってきます。また、鳥の排せつ物は、道路を汚したり、近隣の迷惑にもなったりします。住宅地でえさを与えるのは、絶対にやめましょう。



1】にご連絡ください。

◆個人・会社などの敷地内に巣がある場合は、土地の所有者が処理することになります。撤去（捕獲）の許可が必要ですので、【環境局緑の保全課】にご連絡ください。なお、巣を撤去する業者もいます（有料）。



▲街路樹から撤去されたカラスの巣

問い合わせ先

●捕獲の許可などについては環境局緑の保全課

☎(211)25332

●公園の樹木・街路樹にある巣が原因でお困りの場合は、中央区土木センタ1維持管理課

☎(614)5800

●ごみステーションのカラスよけに関するご相談は中央清掃事務所

☎(581)1153